

佳作
(中学部門)

足立区立湊江中学校 (東京都)

3年

いしばし
石橋 雅人

自分で勉強して身につけたことは誰にも盗まれないよ。

祖母

祖母は幼い頃、戦争を体験し、とても貧しい時代を生きてきた。中学校に持っていったお弁当は、ご飯の上に紅シウガだけで、恥ずかしいから隠れて食べていた。祖母は、兄二人と弟の四人兄弟だった。「女には学問はいらない。」と父親に言われ、中学校を卒業後、すぐに家計を助けるために働きに出された。先輩にメモを取るように言われた時、漢字が書けなくてよく馬鹿にされ、「情けなくて涙が出た。」と言っていた。しかし、努力家である祖母は、悔しさをばねにし、様々なことを学んできた。今なお学び続けている祖母を僕は尊敬している。祖母の言葉を心に刻み、学力向上は当たり前、思いやりや優しさなど生きていく上での勉強にも励んでいきたい。